

## PRESS RELEASE

報道協力資料／日建設計総合研究所  
2017年12月11日

報道関係者各位

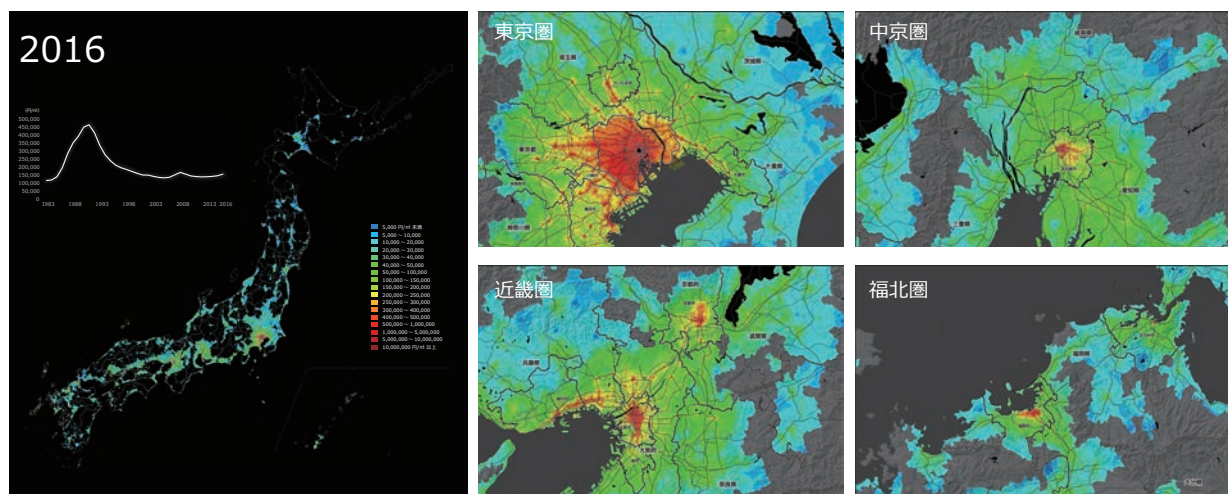
# 全国を対象とした 地価バリュemap : Land Value MAP を作成

～都市構造・都市力の変化を多様な観点から把握する～

株式会社日建設計総合研究所（代表取締役所長 野原文男）は、最新の都市空間情報を活用した都市情報分析の研究を開始しています。一例として、日建設計総合研究所の都市情報分析の技術をもとに、オープンデータ＜「地価公示データ」と「都道府県地価調査データ」＞を活用することで、全国を対象として1983年から現在に至るまで、都市構造・都市力の変化を多様な観点から分析・評価・把握する”地価バリュemap : Land Value MAP【全国版】”を作成しています。

当マップを活用することで、①時代の変遷とともに都市構造・都市力がどのように変わってきたかを直感的に把握、②一定の期間における平均的な地価上昇に対しより上回っていたか（下回っていたか）を分析、③大規模都市開発や鉄道開業等の個別プロジェクトの実施が土地のバリューにどのような影響をもたらしたか等について評価、することが可能となります。当マップの活用により、エリア開発、プロジェクト等の有効性並びに施策効果を各種ステークホルダーにわかりやすくかつ適切に伝えることを可能としています。

日建設計総合研究所では、これまで培ってきた都市・環境分野のソリューション能力を活かし、都市マネジメントに資する都市経営情報基盤の研究・構築等を積極的に進めていく方針です。



本件に関するお問い合わせ先／日建設計総合研究所 広報担当：木村、山本 Tel.03-5259-6080、e-mail:webmaster\_ri@nikken.jp